

教えてください、あななのこと。②

京都府長岡京市 大畑京子さん (2000年入会)



つなげるつながる会員さん

Q 差し支えなければ、年齢、出身地を教えてください。

A 1943年、静岡県沼津市に生まれました。22才で現在の京都府長岡京市に住むようになり、二人の子どもを育てました。1971年に森永ヒ素ミルク中毒事件の被害者救済の不買運動に参加したのをきっかけに、食品公害の学習や無農薬野菜の共同購入販売などにに関わり、1993年、50歳で長岡京市で初の市民派として市議会議員に立候補し当選し、5期目をつとめています。

Q ごみ問題に関心を持つようになったのは、いつ頃で、どんないきさつからですか？

A 牛乳パックの回収活動の仲間と、わが町の上水道の取水井戸が点在している地帯を見に行き、そのお隣の長いコンクリ壁の向こう側が京都市のごみ埋め立て地と知ってから。18年前のことです。

Q 「ごみ・環境ビジョン21」に入会してくださったきっかけを教えてください。

A 議員になって、ごみ問題の情報が必要になったからです。専門誌を定期購読したりもしましたが、どうもとっつきにくくて…。そんな時にごみかんのホームページを見て、市民感覚に近い情報が得られそうだと思いますので会員になりました。

Q ごみ問題に関すること以外に、趣味や生きがいは何ですか？

A これも議員活動の中のことになりますが、市の認知症への対策が貧弱なので、啓発や対策のための講座を企画するなどしています。

Q 特筆すべき近況があれば、教えてください。

A やはり福島第一原発事故が頭から離れません。とりあえず来年2月末が最終メ切りの「さようなら原発1000万人署名」に取り組んでいます。京都府でなんとか20万人を集めたい、と思っています。原発事故、放射能被害についての報道がひどいですよね。マスコミがゆがみきっている。鉢呂大臣を辞任に追い込むなど、許しがたいです。

Q ごみかんに期待したいこと、あるいは提案したいことをお聞かせください。

A 関西では、京都市などは特別で、だいたいのごみ減量に対しての動きは鈍いんです。168自治体が大阪湾の最終処分場に焼却灰を運んでいて、埋立地が遠いせいか関心が薄いように思います。有料化もあまり進んでいません。

そんな関西の事情も踏まえて、私としては廃プラスチック処理に関心と疑問を持っています。高齢化が進む中、ペットボトルはともかく汚れのついた容器包装プラスチックを一生懸命洗って分別するのはどうなのか。炉の性能が上がれば、ごみ減量の努力の末に出たプラスチックごみなら、発電の燃料もありではないのか。実際、大阪府の堺市クリーンセンター東第二工場は「清掃工場組み込み型の高効率複合ごみ発電施設」ということで、発電効率も排熱利用率もかなり高くなっています。

ごみかんでも、引き続き「プラスチックごみ」「ごみ発電」について新しい情報や賛否の意見など、発信していただききたいと思います。

大畑さんには、再使用封筒をいつもお世話になってます。ありがとうございます！